

公開シンポジウム

初等教育における世界的な視野の獲得について

【主催・共催】日本学術会議地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育・ESD 分科会、
公益社団法人日本地理学会地理教育専門委員会

【後援】地理学連携機構

【日時】令和7年(2025年)3月20日(木・祝)9:00~12:00

【場所】駒澤大学(東京都世田谷区駒沢1-23-1 駒沢キャンパス)

【一般参加】可(どなたでも参加いただけます) 参加費:無料

【プログラム】

オーガナイザー:井田仁康・村山朝子・由井義通

総合司会:由井義通

9:00~9:10 開会挨拶・趣旨説明

井田 仁康(筑波大・名誉)・由井 義通(広島大)・村山 朝子(茨城大・名誉)

9:10~10:25 報告 (各15分)

1. 村山朝子(茨城大・名誉):小・中学校における「世界の学習」の変遷と現在
2. 秋本弘章(獨協大):小中高を通じた世界地理学習の課題
3. 阪上弘彬(千葉大):初等地理教育における「世界」の学習—イギリス地理科、ドイツ事実教授の場合—
4. 中谷佳子(千葉大学附属小):小学校における世界の学習状況
5. 中澤高志(明治大)・久木元美琴(京都大):国際理解教育の社会実装について考えるために—「多文化共生都市」別府における2つの個人的経験—

10:25~10:50 休憩

10:50~11:30 コメント(指定討論者)(各10分)

1. 小長谷有紀(国立民族学博物館・名誉、文化人類学):文化人類学の立場からの世界の学習
2. 佐藤真久(東京都市大、国際理解教育・ESD):国際理解教育・ESDの立場からの世界の学習
3. 田山享子(共栄大、英語教育学):英語教育の立場からの世界の学習
4. 三橋浩志(文部科学省):最近の教育改革の動向と「小学校・世界の学習」の関係

11:30~12:00 質疑応答・パネル討論質疑応答・パネル討論

※発表要旨は右のQRコードからダウンロードしてください

【問い合わせ先】(電子メールにてお問い合わせください)

広島大学 由井義通 yyui@hiroshima-u.ac.jp

